# MONTHLY

# 連合埼玉

VOL.347 2021年1月1日

# 発 行 日本労働組合総連合会埼玉県連合会(連合埼玉) 発行人 平尾 幹 雄

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町7-5-19(あけぼのビル2F) TEL048-834-2300(代表)毎月1日発行(嘱請料は会費に含む)



☆近藤会長2021年頭挨拶

☆青年委員会「第32回定期総会」/女性委員会「第32回 定期総会」

事 ☆第49回衆議院議員選挙推薦候補者

☆連合「愛のカンパ」/2021年施行予定の選挙

内 ☆ネットワークSAITAMA21運動

☆ゆめ基金

記

容

☆1月の行動日程/ワーカーズコープお知らせ

☆あけぼのビル



# ~近藤会長 年頭挨拶~

# 私たちが未来を変える~安心社会に向けて~

新年明けましておめでとうございます。

連合埼玉組合員とご家族の皆様には、よいお年を迎えられたことと心よりお慶びを申し上げます。また、日頃の連合埼玉の諸活動に対しますご理解とご協力に感謝申し上げます。

### 【私たちが未来を変える】

各構成組織・地域協議会の皆様におかれましては、足元の新型ウイルス、見えない感染リスクと戦いながら、それぞれの立場で大変なご苦労、ご奮闘を続けておられることに心より敬意を表します。

私たち連合への労働相談は、時を追うごとに増加し、 件数はもとより非常に深刻な相談が寄せられています。 但し、労働組合があれば避けられた相談事例も数多くあります。まさに集団的労使関係/労働組合の重要性を痛感するところです。この危機的事態、制約がある社会情勢だからこそ、改めて人々が直接顔を合わせ、生の声を聞き、行動することの価値を強く感じます。私たちは、すべての働く者、生活者の立場から仲間の力を結集し、目下の難局を乗り越えるために労働組合としての社会的役割を今こそ果たしていかなければなりません。

今年は丑年。丑(牛)は昔から食料としてだけでなく農業や物を運ぶ労働力としても人々の生活に欠かせない動物でした。「紐(ひも)」という漢字に「丑」の字が使われているように、人々との間を「結ぶ」存在という意味が込められています。

連合は結成30周年を機に、新たな連合ビジョン、「働くことを軸とする安心社会ーまもる・つなぐ・創り出すー」を打ち出しました。持続可能性と包摂を起点に、これまで以上に多様性を受け入れ、互いに認め、支え合い、誰ー人取り残されることのない社会の実現をめざしていき

ます。そして、すべての働く者、 生活者の命と雇用と生活を守 るため、新型ウイルス感染症 防止に伴う取り組みを含め、 活動を全力で進めていきます。

### 【「真の意味」でひとつの塊に】

昨年は、立憲民主党と国民 民主党がそれぞれ解党し、新 党を立ち上げるなど、大きな 節目となりました。2017年 施行の第48回総選挙におけ



近藤 嘉会長

る分裂以降、両党には一強政治と対峙し得るひとつの大きな塊となるべく、一昨年のダブル選挙を含め、党の垣根を超えた補完をお願いしてきました。まさに政権交代可能な緊張感のある二大政党的体制の構築に向けた活動を全力で進めてきた訳であります。

しかし、現状大変残念ではありますが、私たちが思い描いていた姿とはほど遠い状況にあります。真の意味でひとつになるべく、国民民主党はもとより、この間、会派を共にしてきた議員とも更に連携を強化し、多様な民意を反映する建設的な国会論議の牽引役となることを期待したいと思います。

そして、来たる第49回総選挙では、2009年に民主党 が政権交代を果たした12年前の丑年の再現となるよう、連合埼玉として総力を結集し、推薦する全候補者の 当選に向け、全力を尽くしたいと思います。

引き続いてのご理解とご協力を何卒宜しくお願い致します。

本年が、皆さんにとって良き一年になるようご祈念致します。

# 明るく元気に前向きに、私たちにできることを

# 青年委員会「第32回定期総会」

11月27日(金)、さいたま共済会館において青年委員会「第32回定期総会」を開催しました。

冒頭挨拶で岡委員長は本年度活動を振り返り、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、計画していた各種行事が軒並み中止となるなか、「いま、私たちに何かできることはないか?」という議論を交わし、「ユースセミナー」の開催に至った。WEB開催という新たな開催方法に挑戦し、ハラスメント問題や多様性を認め合う社会について学ぶことで、構成組織の枠を超えた交流をはかることができた」と、その成果を語りました。

続いて平尾事務局長から、「今後の社会のあり方は、コロナ以前への回帰」ではなく、「連合運動の新たな様式」を確立・定着させること、と挨拶をいただきました。

その後、2020年度活動報告・決算報告、2021年度活動方針・予算・役員体制が可決・承認され、「明るく・元気に・前向きに」活動を展開することを確認し、総会を終了しました。



挨拶する岡委員長

### ■2021年度役員体制

役 職	氏 名	構成組織名
委員長 岡 勇介   副委員長 梶原 康智		自動車総連埼玉地協
		印刷労連関東北部
事務局長	丹羽 宝宏	UAゼンセン埼玉県支部
	齋藤 恵洋	電機連合埼玉地協
	木村 祐一	JAM埼玉
	佐藤 翼	JP労組埼玉連協
	山本 聖	自治労埼玉県本部
幹事	細谷 拓生	情報労連埼玉県協
計 尹	森田 敬士	埼玉県電力総連
	島田泰孝	JEC連合埼玉地連
	山ノ内堅介	関信国税
	南 悠太	全国ガス埼玉
	熊谷 雅樹	政労連埼玉地連
	荒谷 誠	中央労金労組埼玉統括支部

■退任役員			
役 職	氏 名	構成組織名	
事務局長	白戸 貴文	電機連合埼玉地協	
	塚原 美臣	JAM埼玉	
	大宮司史也	埼玉県電力総連	
幹事	杉本 健太	JR総連埼玉県協	
	小暮 豊	全国ガス埼玉	
	鈴木 洋紀	中央労金労組埼玉統括支部	

# 男女平等をはじめとする『真の多様性』を実現しよう!

# 女性委員会「第32回定期総会」

11月30日(月)ときわ会館において、「第32回定期総会」を開催しました。 冒頭、板場副委員長から「本年は新型コロナウイルス感染症の影響で、計画していた活動が思うようにできない中でも、男女平等の実現に向けて今できることは何かを考えながら活動を進めてきた。今後も活動への制約はあるが、常に何ができるかを考えながら活動を続けていかなくてはならない」と決意を込めた挨拶がありました。

総会では2020年度の活動報告、会計報告につづき、2021年度の活動 方針、予算、役員体制が満場一致のもと可決・承認されました。

新役員を代表して石川事務局長より、「活動がしづらい環境はつづくが、役員全員で知恵を出し合いながら活動を進めていくので、構成組織から引き続きのご協力お願いする」と挨拶の後、アピールの採択にて総会が閉会しました。



あいさつする板場副委員長

### ■2021年度役員体制

	役 職	氏 名	構成組織名
	委員長	伏見美千代	UAゼンセン埼玉県支部
	ᆒᆍᆕᇀ	細川千恵子	ユニオン連合埼玉
	副委員長	藤井 久惠	政労連
	事務局長	石川智恵美	埼交運
	事務局次長	小峯 冴子	白動車総連埼玉地協
		竹中 愛	白動車総連埼玉地協
		深津  澪	電機連合埼玉地協
		牧 純子	JAM埼玉
		山本 悦子	JP労組埼玉連協
		日比谷富貴子	自治労埼玉県本部
	幹事	大塚小百合	情報労連埼玉県協議会
		細谷 紋子	埼玉県電力総連
		春田 菊枝	運輸労連埼玉県連
		鈴木 初美	関東信越国税労働組合
		滝澤千恵美	埼玉教組
		福田 有記	中央労金労組埼玉統括支部
		平林 彩奈	労済労連

# ■退任役員

役 職	氏	名	構成組織名
副委員長	板場	彩	労済労連
幹事	熊井	紀子	埼玉県電力総連

# 第49回衆議院議員選挙 連合埼玉推薦候補者 一次推薦(2020年12月8日現在)

埼玉1区



元職6期/立憲民主党

埼玉3区



山川 百合子

現職1期/立憲民主党

埼玉4区



アサノ カッヒコ **浅野 克彦** 

新人/国民民主党

埼玉5区



エダノ ユキオ **枝野 幸男** 

現職9期/立憲民主党

埼玉6区



オオシマ アツシ **大島 敦** 現職7期/立憲民主党

埼玉7区



小宮山 泰子

現職6期/立憲民主党

埼玉10区



坂本 祐之輔

元職2期/立憲民主党

埼玉12区



キリタ トシカズ 森田 俊和

現職1期/立憲民主党

埼玉13区



三角 創太

新人/立憲民主党

埼玉15区



まま シンタロウ 高木 錬太郎

現職1期/立憲民主党

# 【選挙区別 該当市区町村】

選挙区	市区町村
埼玉1区	さいたま市浦和区・緑区・岩槻区・見沼区(一部除く)
埼玉3区	草加市、越谷市(一部除く)
埼玉4区	朝霞市、志木市、和光市、新座市
埼玉5区	さいたま市西区・北区・大宮区・中央区・見沼区(一部除く)
埼玉6区	鴻巣市(旧鴻巣市、旧吹上町)、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
埼玉7区	川越市、富士見市、ふじみ野市(旧上福岡市)
埼玉10区	東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、 吉見町、鳩山町、ときがわ町
埼玉12区	熊谷市、行田市、加須市、羽生市、鴻巣市(旧川里町)
埼玉13区	春日部市、越谷市(一部除く)、久喜市、蓮田市、白岡市、宮代町
埼玉15区	さいたま市桜区・南区、川口市(一部除く)、蕨市、戸田市

# 投票に行こう!

# 「連合・愛のカンパ」地域助成・支援団体募集中!

「連合・愛のカンパ」では、社会貢献活動に取り組むNGO・NPO団体の支援活動をおこなっています。連合組合員およびその家族、あるいは退職者が、積極的に運営に参加している団体がおこなう事業・プログラム、または地方連合会が日常的な活動で連携している団体がおこなう事業・プログラムを対象とし、助成金を寄贈していますので、お知り合いのNGO・NPO団体がありましたら、ぜひ、ご紹介ください。

# 【応募期間】-

# 2021年3月31日(水)まで

※応募には地方連合会の推薦が必要となりますので、まずは、連合埼玉・連帯活動局までお問い合わせください。 詳細は、連合ホームページをご覧ください。

(https://www.jtuc-rengo.or.jp)

# 【対象となる社会貢献活動】

- 1. 大規模災害などの救援・支援活動
- 2. 戦争や紛争による難民救済などの活動
- 3. 人権救済活動
- 4. 地球環境保全活動
- 5. 障害のある人たちの活動
- 6. 教育・文化などの子どもの健全育成活動
- 7. 医療・福祉関係などの活動
- 8. 地域コミュニティー活動(レクリエーション活動を除く)
- 9. 生活困窮者の自立支援活動

### 連合・愛のカンパとは?

人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、NGO・NPO団体などの事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的としています。

# 2021年施行予定の各種選挙日程 ~投票に行こう!~

2021年には、第49回衆議院議員選挙を含めた選挙が、下記の日程で施行される予定になっています。

昨年、埼玉県内で執行された各種選挙では、新型コロナウイル ス感染症の影響も加わり、依然として低投票率が続いています。

しっかりとした新型コロナウイルス感染症対策を講じ、ご家族 を含めてみんなで投票に行こう!

選挙名	告示日	投開票日
川越市長選挙	1月17日(日)	1月24日(日)
戸田市議会議員選挙	1月24日(日)	1月31日(日)
越生町長選挙	2月 2日(火)	2月 7日(日)
朝霞市長選挙	2月21日(日)	2月28日(日)
入間市議会議員選挙	3月 7日(日)	3月14日(日)
富士見市議会議員選挙	3月21日(日)	3月28日(日)
桶川市長選挙	4月 4日(日)	4月11日(日)
東秩父村議会議員選挙	4月13日(火)	4月18日(日)
秩父市長選挙	4月11日(日)	4月18日(日)
飯能市議会議員選挙	4月18日(日)	4月25日(日)
松伏町長選挙	5月11日(火)	5月16日(日)
和光市長選挙	5月16日(日)	5月23日(日)

\*上記は補欠選挙を除く

選挙名	任期満了日
吉見町長選挙	5月7日(金)
さいたま市長選挙	5月26日(水)
志木市長選挙	6月30日(水)
杉戸町長選挙	7月25日(日)
長瀞町長選挙	7月28日(水)
飯能市長選挙	8月7日(土)
三郷市議会議員選挙	8月10日(火)
八潮市長選挙	9月15日(水)
八潮市議会議員選挙	9月27日(月)
宮代町長選挙	10月16日(土)
小鹿野町長選挙	10月29日(金)
小鹿野町議会議員選挙	10月29日(金)
鶴ヶ島市長選挙	11月 4日(木)
熊谷市長選挙	11月 5日(金)
春日部市長選挙	11月 5日(金)
越谷市長選挙	11月10日(水)
ふじみ野市長選挙	11月12日(金)
上尾市長選挙	12月16日(木)

\*上記選挙については、任期満了日

# ネットワークSAITAMA21運動(ネット21運動)

全組合員に対する周知・理解活動で、一層の普及・拡大を!

# ネットワークSAITAMA21運動って?

ネットワークSAITAMA21運動(以下、「ネット21運動」という)は、連合埼玉ならびに埼玉労福協が推進母体となり、勤労者の暮らしを生涯にわたってサポートする運動や子育で・介護をはじめ、地域社会で解決しなければならない問題に取り組むため、労働運動や労働者福祉運動ならびに埼玉県内の様々なNPOや市民団体との連携をつうじ、働く者と地域の市民が出会い、理解しあって、勤労者の生活と暮らしを支え合う「共生の地域社会づくり」をめざす運動です。

# | 具体的な活動は?

ネット21運動では、「共生の地域社会づくりへの積極的な参画」「勤労者の生涯にわたる暮らしのサポート活動」「市民社会との連帯と協働」をめざして、3つのプログラムと特別事業に取り組んでいます。

### 1. ライフサポート・プログラム

- 1) 相続や資産運用、カードローン、介護、健康増進など、生活・暮らしに関わる多様な研修メニューによる「暮らし応援セミナー(出前講座)」
- 2) 勤労者のライフサポート(生活・暮らしサポート)の観点から、生活困窮者などへの支援に取り組む団体などと連携し、必要な支援をおこなう「生活困窮者支援」

# 2. ボランティアサポート・プログラム

- 1)特技や趣味を活かし、ボランティア活動などをつうじて地域社会に貢献したい、参加したいと思っている50歳以上の方に登録してもらい、ボランティア活動やNPO活動などを紹介・案内する「シニア人財バンク」
- 2) 自然環境体験事業「夏休み親子・ファミリー自然体験」を、毎年、尾瀬で実施しています。また、夏休み親子自然体験教室「山の学校inときがわ」を、パソコン助成団体のひとつである"ときがわ山里文化研究所"と連携・協働し、実施しています。

# 3. NPOサポート・プログラム

- 1)地域で活動・活躍するNPOなどの支援として「物品等助成事業」をおこなっています。その一つとして、14年前より毎年、パソコン助成をおこなっており、2020年度までに146団体に寄贈しました。また、緊急時の「NPO応援・少額(物品等)助成もおこなっており、2020年度は2団体(2020年12月18日時点)に助成しました。
- 2) NPO活動への理解と具体的な社会参加をサポートする事業として、2017年度に"ネット21運動でつながるNPOと労働組合"と題しシンポジウムを開催しました。2018年度以降は、より地域内の労働組合とNPOの連携が深められるよう「地域セミナー」を開催しており、2020年度は南部・西部地域で開催しました。

### 4. 東日本大震災被災者・避難者支援活動 ※特別事業

2013年度より、家族の絆づくり、子育て支援などをコンセプトに「バーベキューファミリー交流会inサイボクハム」「ママランチ会」などを実施しています。

# ボランティアカードとは?

ボランティアカードは、「ネット21運動」への協力の証として発行されるものです。ご協力をいただいたカード協力金(500円)の内、契約料やカード代などを差し引いた額が「ふれあいコミュニティ・ファンド」に寄付され、各種セミナーやNPOへの支援など、「ネット21運動」の様々な事業に活用されています。

詳細はホームページ(https://net-saitama21.jp)でご確認ください。

# ~普及・定着のための説明会の場をもうけてください~

構成組織、加盟組合、地域協議会主催の会議で説明会の場をもうけてください。 皆様が開催する会議等でお時間を頂ければ、事務局を派遣し、内容などについて説明させていただきます。ぜひ、お声掛けください!



# ともにつくるゆめ基金からのお知らせ Vol.3

日頃よりともにつくるゆめ基金の諸活動にご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。さて、2020年9月に事業がスタートし、2020年12月10日現在で、本基金の支援登録者数は21名となりました。支援の輪を広げていけるよう告知活動などの取り組みを進めてまいりますのでご協力をお願いします。

さて、本号につきましては、ともにつくるゆめ基金の支援プログラムの一つである「ゆめ育成支援金」についてご案内させていただきます。

# ゆめ育成支援金

- 毎年お誕生月に1万円(ポイント)の支援を行います。 (24歳のお誕生日まで)
- ポイントは24歳まで累積することができます。
- 累積したポイントを一括してご活用できます



ゆめ育成支援金は、お子さまがゆめを探す、見つける、育てていくために必要な物・サービス・経験等に対して支援するプログラムです。

24歳まで毎年の誕生日(誕生月)に、1万円分(ポイント)の支援を行います。

ポイントは24歳まで累積することができ、その時点で累積しているポイントを上限に利用したい目的に応じてポイントを分割して利用することもできます。



サッカー選手になりたいという思いに対してサッカーボールの購入の支援、プログラマーに興味があるという 思いに対してパソコン教室に通う費用の支援等、やってみたいこと、ゆめを広げていくために必要なもの・経験 等に対して幅広く支援していきます。

ともにつくるゆめ基金の事業概要につきましては下記URLまたはQRコードをお読み取りのうえ、当基金のホームページをご覧ください。

また、当基金ホームページより告知ツールなどがダウンロードできるようになりました。各組織内でのご案内等を 行う際にご活用ください。

※一部のツールをダウンロードする際にはパスワードが必要です。パスワードは「yumekikin」。

ご不明点等ございましたら、下記の事務局までお気軽にお問い合わせください。

一般社団法人ともにつくるゆめ基金事務局 https://www.tomoni-yume.org

東京都港区芝浦3-2-22 2F連合東京事務所内 TEL: 03-6809-3130 MAIL: info@tomoni-yume.org



# 現在予定される1月の日程表です

1月		行事等		
		連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体	
1⊟		年末年始休暇(12/28~1/4)		
	土			
3⊟	_			
4⊟				
5⊟	火		連合「新年交歓会」	
6⊟	水	①第2回四役・執行委員会(10:00~・13:00~・ときわ会館) ②2021新春のつどい(16:00~・ときわ会館)		
7日	木			
8⊟				
9⊟	土			
10⊟	日			
11⊟	月			
12⊟	火			
13⊟	水		連合「地方連合会事務局長会議」(13:30~·WEB開催)	
14日	木		①さいたま市地域協議会「幹事会」(18:30~・浦和コミュニティーセンター) ②熊谷・深谷・寄居地域協議会「第7回地協委員会」(18:30~・深谷市役所)	
15⊟	金	第1回組織委員会(15:00~・埼玉会館)		
16⊟	土	組合役員教育プログラム・実務講座⑨(13:30~・WEB開催)		
17⊟	В		川越市長選挙告示日	
18⊟	月			
19⊟	火	青年委員会「第2回幹事会」(18:00~・あけぼのビル)	①連合関東プロック「2021女性代表者会議」(13:00~・Zoom) ②秩父地域協議会「第4回幹事会」(18:00~・勤労者福祉センター) ③本庄・児玉郡市地域協議会「第17回地協委員会」(18:30~・はにぼんプラザ)	
20⊟	水	①第1回政策・制度委員会(10:00〜・あけぼのビル) ②組合役員教育プログラム・実務講座⑩(13:30〜・WEB開催) ③女性委員会「第2回幹事会」(18:30〜・あけぼのビル)		
21⊟	木		埼玉労福協「第7回理事会」(10:00~・ときわ会館)	
22⊟	金			
23⊟	土	組合役員教育プログラム・実務講座⑪(13:30~・WEB開催)	北埼玉地域協議会「第27回地協委員会」(9:30~12:00・羽生市民プラザ)	
24日	В		①川越市長選挙投開票日 ②戸田市議会議員選挙告示日	
25⊟	月	第1回地協議長・事務局長会議(14:00~・あけぼのビル)		
26⊟	火			
27⊟	水	組合役員教育プログラム・実務講座⑫(13:30~・WEB開催)		
28⊟	木	入間市議会議員選挙細田智也氏推薦状授与式(10:00~•連合埼玉)	北方領土教育者会議(14:00~・教育会館301会議室)	
29日	金	災害ボランティア救援隊「第1回運営委員会」(15:30~・あけぼのビル)	①秩父地域協議会「第13回地方委員会」(18:00~・秩父宮記念市民会館) ②秩父地域協議会「2021新春の集い」(19:00~・秩父宮記念市民会館)	
30⊟	土	組合役員教育プログラム・実務講座⑬(13:30~・WEB開催)	たけまさ公一「新春の集い」(13:00~・ロイヤルパインズホテル浦和)	
31⊟	B	2021春季生活闘争パワーアップセミナー(10:00~16:30・埼玉会館)	戸田市議会議員選挙投開票日	

# 労働者協同組合法が制定されました

2020年12月5日に閉会した臨時国会において、「労働者協同組合法」が成立しました。

「労働者協同組合法」は働く人や市民が皆で出資し、民主的に事業を運営することで、人と地域に役立つ 仕事を創っていく働き方である「協同労働」を基礎にした協同組合法です。

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)センター事業団は、全国に19の事業本部を構え7,000人以上の組合員が就労しています。埼玉県では、単県を管轄する埼玉事業本部として、45事業所600人以上の組合員が、各地域の中で活動をしています。コロナ禍と言われる社会の中、「働く」と「暮らす」を結び直し、「競争」から「協同」へと切り替え、豊かな関係性の中で人間性を取り戻せる取り組みを地域のみなさまと共に広げていきたいと考えています。

# お問い合わせ

一緒に働く仲間も募集中



〒336-0018

埼玉県さいたま市南区南本町2-5-15 M·Mオフィス201

日本労働者協同組合(ワーカーズコープ)連合会

センター事業団 埼玉事業本部

TEL:048-844-0085 FAX:048-844-0086

Mail:saitama@roukyou.gr.jp









### <新年あけましておめでとうございます>

2021年の新しい年が明け、新たな年がスタートしました。しかしながら、昨年から新型コロナウイルス感染症の猛威が続き、先の見通しが立たない中、年末・年始の過ごし方も、これまでとは違った方も多くいたと思います。

昨年を振り返っても、国内、国外のみならず、地球規模で「新型コロナウイルスの影響」の1年だったと言わざるを得ない年でした。そのことは、昨年の繰り返し使用された言葉からも明らかなように、日本の流行語大賞は「3密」でしたし、漢字も「密」でした。

世界では、「コロナウイルス」の他に、「Covid-19」、「パンデミック」、「ロックダウン」「ソーシャルディスタンス」、「フェイスマスク」、「フェイスシールド」など、全世界で共通のキーワードが繰り返され、一瞬で共有されることも実感した年でした。

その影響が私たちの産業や雇用、そして命まで及んだことは、まさに、「生活不安」、「雇用不安」、「将来不安」をもたらしました。そして、すべての働く者・生活者の雇用と生活を守るために、組織の役割の重要性を「再確認」した年でもありました。

# <ウイルスとの共存に向けて>

世界で初めて「ウイルス」が発見されたのは、「牛」の急性伝染病である口蹄疫の原因として、19世紀末にはじめて発見されています。また、人間とウイルスの関係の中では、ヒトに対して非常に強い感染力を持つ天然痘ウイルスとの関係が歴史的にも長いとされ、紀元前1000年前後のエジプトのミイラから天然痘の痕跡が見られるほどです。

その天然痘ウイルスとの闘いでは、ワクチンがなかった時代には、天然痘ワクチンとして、天然痘ウイルスに類似した「牛」の牛痘ウイルスを接種することにより、ヒトでは症状が軽く、瘢痕も残らず、天然痘を予防できるとして、「子牛」を使ってワクチンを生成したとされています。

また、「ウイルス」の語源は、ラテン語の毒という意味から来ていますが、近年では、「ウイルス」には、善玉の「ウイルス」もあることがわかり、生命の誕生や腸内には欠かせないことも報告されています。

他にも「ウイルス」については、所説ありますが、「新型コロナウイルス」自体を根絶させることは、これまでの人類 史上から見ても、非常に難しい中で、先人たちの知恵、特にワクチンをはじめとする「共存」への模索をする上では、「牛年」には、期待をしたいと思います。

### <今年は「3共(共生、共助、共育)」でありたい>

今年も「3密(密閉、密集、密接)」を避ける取り組みは、 日々継続する必要があります。 確かに、命と暮らしを守るために、必要なことではあります。しかし、そのことで、私たちの暮らしや活動の中で、従来のかたちで人や組織がつながることを難しくさせています。特に、物理的な距離の消滅は社会の共通概念になろうとしています。

その中でも、人が生きている上では、共に生きる「共生」の社会作りが必要不可欠です。今までは、人や組織がつながることを容易に選択できた社会の中で、もしかすると「共生」の社会がどこか当たり前になっていたかもしれません。このような時だからこそ、「共生」の社会作りが必要です。

また、共に生きるために必要なことは、共に助け合う「共助」の取り組みです。最近「自助」の必要性を説く方もいるようですが、社会の生い立ちは、「自助」だけでは「社会」という集団を支えることができない中で「共助」が生まれ、「共助」の中から、社会ルールとして「公助」が生まれたと思います。これまでも大きな「わざわい(禍・災)」が起きたときは、例えば、東日本大震災の時なども、「共助」の取り組みが、「絆」という言葉となって、私たちの心を繋いだと思っています。

そして、「共生」、「共助」を支えるために、私たち一人ひ とりが、共に育んでいく「共育」が必要になっています。

今年は、「3共」である「共生」、「共助」、「共育」を軸として、 運動を推進していきたいと思います。





上尾市の「榎本牧場」の生まれたての子牛

### <新しい「丑(牛)年」が大きな流れを変える年に>

埼玉県上尾市の荒川沿いに、乳牛を飼っている「榎本牧場」があります。まるで、上尾に小さな北海道があるようです。そこでは、毎年のように赤ちゃんを産んで牛乳を出します。特に生まれたての牛は、可愛らしく心を和ませます。

牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物です。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢(耐える)」、「これから発展する前触れ(芽が出る)」というような年になるといわれています。12年前の2009年の丑年には、民主党へ政権交代した年でもあります。

新しいこの一年が、新たなワクチンや特効薬などが開発され、新型コロナウイルス感染症を克服できることを願いつつ、構成組織の皆さんと"共に"助け合い、"共に"支え合う社会へと発展し、「私たちが未来を変える」大きな流れを変える年になるように"共に"育くむ年でありたい。

2020.12.16

